

ほむ せ 島

2010

2

特集

海に生きる

町長年頭のごあいさつ

年男・年女 今年の抱負を語る

悪質商法撃退かるた大会

12月3日

隠岐島文化会館にて

特集

海

に生きる

隠岐の水産業を考える

美しい日本海に囲まれ、日本有数の好漁場に恵まれた隠岐の島町。

その豊かな環境にあつて、本町の水産業は、総生産所得で第一次産業の約9割を占める基幹産業です。

しかしながら、近年になって、水産資源の減少、魚価の低迷、漁業後継者不足など厳しい現実に向面しています。

この漁場を守り育てていくために、今、私たちに何ができるかを探ります。

日本有数の漁場・隠岐

隠岐島周辺は、対馬海流が育む暖海性魚類（熱帯や暖流の勢力が強い亜熱帯にすむ海水魚の総称）の回遊経路となっています。また、暖流と日本海固有の冷水塊（周囲に比べ水温の低い部分）とが混在することで、生産性の極めて高い海域が形成され、日本海有数の好漁場となっています。本町の漁業生産量は、まき網漁業等の沖合い漁業の発展により、昭和50年代後半から飛躍的に増加し、イワシ、アジを中心に全国でもトップクラスを誇るようになりました。平成18年には、アジの漁獲量15,267トンと、全国1位を記録しています。

減少する漁業生産量

しかし、長期的にみると、全国的に漁業生産量は減少傾向にあります。原因は、マイワシの急激な減少や、海外漁場の縮小、一部の資源を獲りすぎたことなどが原因とも言われています。また、地球温暖化による海水温の変化も少なからず影響を及ぼしているものと思われます。

隠岐地域においては、平成元年と6年に20万トン強を記録した総漁獲量が、平成13年には、4.6万トンにまで減少しました。その後は、徐々に回復傾向にありますが、厳しい状況には変わりありません。

また、漁業従事者の減少・高齢化も深刻な問題となってきました。本町においては、65歳以上の従事者が、全体の半数以上を占めている状況です。

このような状態が続くと、水産業は衰退の一途をたどることになってしまいます。

本町の抱える課題

隠岐の島町の漁業の状況は、平成16年度において漁獲量41,306トン、漁獲高5,162百万円となっており、平成15年度と比較して漁獲量101%、漁獲高114%となっています。これは、中型まき網漁業、カニ・バイかご

漁業が豊漁で、漁獲量で684トン、漁獲高で680百万円の増によるものでしたが、その一方、イカ釣り、一本釣り、その他の漁業は、資源の減少、長引く魚価の低迷、少子高齢化による後継者不足などの要因で、年々漁獲量・漁獲高が減少傾向にあります。

豊かな漁場を育てるために

このような状況の中、本町では、「隠岐の島町水産業振興計画」等に基づき、様々な取り組みが行われています。

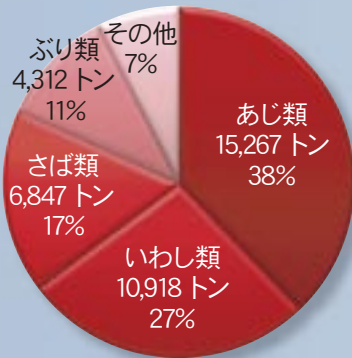
まずは、人工魚礁（海中に沈められた人工的な魚類の巣）の整備。地形的に季節風の影響が少なく出漁日数の稼げる風裏に魚礁を設置することで、安定した漁業経営が可能となります。

また、平成4年度以降、町村・漁協が基金を拠出し、マダイ・ヒラメの稚魚の放流を実施してきました。今では、隠岐島近海で水揚げされるマダイの30〜40%が、放流魚で占められるまでになっています。

担い手を育てるための取り組みも始まっています。若い漁業者のイワガキ



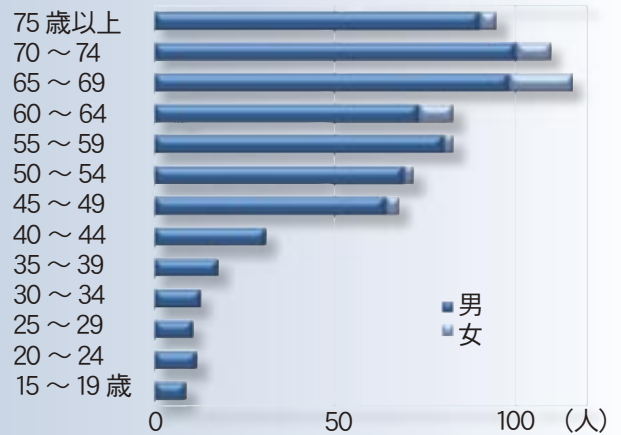
海面漁業魚種別漁獲量 (隠岐の島町)



隠岐の島町の漁獲量 全国ランキング

魚の種類	全国順位
あじ類	1
ベニズワイガニ	7
ズワイガニ	8
トビウオ類	12
いわし類	13
さざえ	14
さば	18

性別・年齢別 漁業従事者数 (隠岐の島町)



性別・年齢別漁業従事者数 (隠岐の島町)

漁業の種類	漁家数	水揚量 (トン)	生産額 (千円)
中型まき網	6	38,078	3,116,935
カニ・パイかご	11	1,509	1,220,224
沿岸いか釣り	78	567	246,807
一本釣り	363	295	203,323
刺し網	115	398	163,579
採海藻	116	117	92,523
定置網	5	315	81,961
養殖	21	22	30,642
その他	6	5	6,100

※データは、「平成17年海面漁業生産統計調査」他による。



養殖やワカメ養殖の支援、Uターン者の誘致対策などがあげられます。(島根県事業)

島の水産業がめざすもの

島内集出荷体制を確立し、安定かつ効率的に島内外へ水産物を供給することが求められています。

規格の統一や、消費者のニーズである「安心・安全」に応えることのできる『隠岐の島ブランド』の確立に向けた取り組みも始まっています。

ズワイガニ、エッチュウバイ、イワガキ、アワビ等、島で安定して供給できる特産品については、さらに隠岐の独自性を出した商品の開発や積極的なPR活動を行うことで付加価値をつけ、販売の拡大を促進します。

さらには、観光資源としてこれらを最大限活用することにより、観光客の減少に歯止めをかけ、交流人口の拡大を図ることができそうです。ここでしか味わうことのできない食の提供により、地産池消の拡大を図ることが、地域の活性化につながっていきます。



定置網
一本釣り
加工業



父親の富士夫さん

豪巳さん

隠岐の海に惚れ込み 土佐からIターン

ちばさん 隠岐 いずもと 泉本 ひろし 博さん

元々高知県で会社員をしていた泉本博さんは、隠岐に惚れ込み、年に2回は遊びに訪れていたそうです。

そして、平成12年、ついに移住を決意、大好きな隠岐の海で一本釣り漁を始めました。

翌13年には、町の仲間と4名で漁業共同体を立ち上げ、イワガキやワカメの養殖をスタート。平成20年に

地元で獲れたものを 地元で製品に

株式会社 海鮮隠岐の島 代表取締役
有限会社 富喜丸水産 定置網担当

かのうひでみ
加納豪巳さん

「地元で獲れた海産物を、新鮮なうちに地元で製品にし、提供したい。」と加工業の会社を立ち上げたのは、加納豪巳さん（南方在住）。

家業である漁業を継いで、定置網漁を中心に行うかたわら、油井漁港を拠点に水産物の加工・販売を手がけています。

「獲ることから加工・販売まですべてを行うことで、生産者の顔が見える製品にしたい。」とこだわりを語る加納さん。

養殖
加工業



んのモットーは、「何でも一生懸命にやる」と。シンプルで力強いこの言葉は、加納さんが信頼する父親の富士夫さん（富喜丸水産代表取締役）から受け継いだもの。「漁師の道を極めなければ、加工の仕事も成り立ちません。」と言い切ります。

最盛期の5月から6月には、地元（油井・蔵田）のお年寄りの雇用の場にもなっており、地域密着型企業として注目が集まっています。

独立し、奥さんの智加さんと二人で、「ちばさん隠岐」を営みます。



既成概念にとらわれない自由な発想が持ち味の泉本さん、海の荒れる冬でも養殖を可能にしたいと、外海でなく、湾内（都万湾・津戸湾）でのイワガキ、ワカメの養殖に取り組んでいます。

また、「ワカメのしゃぶしゃぶ」など新商品の開発、販売にも余念がありません。

「ここでのライフスタイルがとても気に入っています。」と笑顔で語る土佐男のこれからの事業展開に期待が高まります。

津戸漁港は、天然の良港で、かつては避難港としても栄えた記録があります。ここ津戸で、55年間にわたり漁業を営むのは、齋藤優さん。

海のことを知りつくした刺し網漁の達人です。

齋藤さんが、一本釣りで漁を始めた昭和30年頃は、陸から2〜3マイル程度の場所、大きなメバルやキンメダイ、シマメがいくらでも釣れたそうです。

魚が減少した今でも、豊富な経験とこまめな情報収集により確実に成果をあげる齋藤さんは、「海は、隠岐の大切な財産。世話を焼いただけ得るものもあります。」と漁業の魅力を語ります。

津戸の産業、拠点の灯火は、夜を明るく照らし出しています。



海と向き合い55年

刺し網

海栄丸 さいとう 齋藤 まさる 優さん



先を見据えた漁業を

JFしまね西郷支所

運営委員長 葛西清秀 さん
支所長 長澤安信 さん

水産業を取り巻く状況が、依然として厳しい中、これからの水産業はどうあるべきか、地域漁業の運営組織であるJFしまね西郷支所の運営委員長を務める葛西清秀さんと同支所長の長澤安信さんに聞きました。



日本経済が落ち込む中、スーパーや小売店の売上げが落ちるのと同様、魚の消費も落ち込んでいます。それに加えて若い人の魚食離れが進んでおり、漁獲量の減少にもかかわらず、価格もあまり上がっていません。

さらに、輸送コストと翌日輸送による鮮度の点から、離島にはハンデがあります。夜中に臨時便を出して、その日のうちに輸送する取り組み等、さまざまな方策を検討しているところ です。

すぐには効果が見えてこないかもしれませんが、せっかく良い漁場に恵まれていますので、若手後継者ができるように採算をあげていく使命があります。

そのためには、私たち水産業従事者の意識改革も大切です。今、経費を抑え、効率的に運営する方法を考えること＝経営感覚が求められていると思います。

魚の減少の原因のひとつに「磯焼け（海藻の極端な減少による海藻を餌とする生物の減少が生態系全体に波及し、漁獲量が激減すること）」があげられます。これは、水産業だけでなく、環境問題も含めて考えていく必要があります。住民みんなで取り組んでいくべき課題と言えるでしょう。



魚の減少の原因のひとつに「磯焼け（海藻の極端な減少による海藻を餌とする生物の減少が生態系全体に波及し、漁獲量が激減すること）」があげられます。これは、水産業だけでなく、環境問題も含めて考えていく必要があります。住民みんなで取り組んでいくべき課題と言えるでしょう。



まき網

情報を駆使し魚群を狙う

第十世代丸船長

黒田 弘 さん

まき網漁業は、魚が光に集まる習性を利用して、アジ・イワシ・サバなどの魚群を網で囲んで漁獲する漁法です。天気図や海面温度により漁場を選定し、魚群探知機やソナーで魚群を探索・確認するなど、情報分析と的確な判断力が求められます。

第十世代丸の船長を務める黒田弘さんは、「厳しい仕事ですが、大漁の時の喜びはひとしおです。良い仕事をして、仲間の笑顔を見るのが何より。」と意欲を見せます。

より良い漁のために絶えず考え、何よりも大切な安全管理に努める海の男の顔には責任感が満ちていました。

隠岐ブランド創出

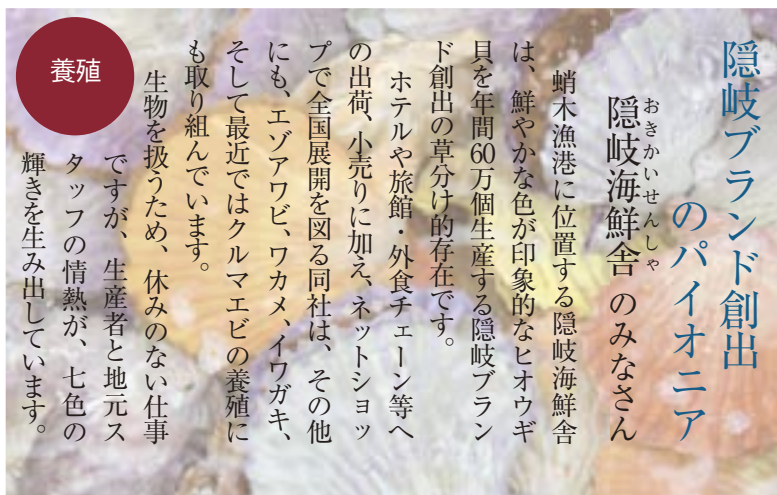
のバイオニア

おきかいせんしゃ
隠岐海鮮舎のみなさん

蛸木漁港に位置する隠岐海鮮舎は、鮮やかな色が印象的なヒオウギ貝を年間60万個生産する隠岐ブランド創出の草分け的存在です。

ホテルや旅館・外食チェーン等への出荷、小売りに加え、ネットショップで全国展開を図る同社は、その他にも、エゾアワビ、ワカメ、イワガキ、そして最近ではクルマエビの養殖にも取り組んでいます。

養殖
生物を扱うため、休みのない仕事ですが、生産者と地元スタッフの情熱が、七色の輝きを生み出しています。



クルマエビ



地元女性スタッフのみなさんとともに

町長年頭ごあいさつ

平成 22 年を迎えて

町民の皆様、新年おめでとうございます。例年に違わず昨年も国の内外で色々な悲惨な出来事がありました。我が島根県や隣県・鳥取県でも地域住民の皆様を揺るがす事件が発生いたしました。隠岐の島町では、幸いそのような事件はございませんでしたが、注意喚起をよそに「オレオレ詐欺」犯罪に巻き込まれる事件が引き続き発生いたしましたし、更に一昨年は、一歩間違えば大パニックにつながりかねない燃油タンクの混油事故も発生いたしました。

大災害となりました平成19年8月豪雨災害は、町民の皆様方はもとより、国県当局の大きな支援のもと、関係者の皆様方の献身的なご尽力により昨秋に全てを復興させることが出来ましたし、混油事故につきましても、これが一つの契機となり更に安全確保が約束される施設に生まれ変わらせることが出来ました。間もなく全施設を供用開始させて頂く予定です。

出口の見えない不況・経済危機の中で新年を迎えましたが、国境離島・隠岐島が潜在的にもつ役割や機能を

隠岐に住む我々自らがもう一度再認識し、国県当局と対峙しつつ、あるべき方向と施策を見出し、「自立自立のまちづくり」の実現につなげて参りたいと存じます。

これまでの公共事業に代わる地域振興策の一つは、地域資源、地域産物を活用する「ものづくり」であり、いま一つは地の利を活かした「観光」ではないでしょうか。

これを可能にする環境整備こそ、私に与えられた喫緊の課題と受け止め、更に積極果敢に関係当局との議論を深めて参ります。

本町の高齢化比率は33%を超え、平均年齢もすでに50歳を超えるに至りました。地域経済の立て直しと更なる「安全安心のまちづくり」に、全職員あげ取り組んで参ります。

いま私に求められるのはスピードであると真摯に受け止め、職員の先頭に立ち「御用聞き」として指揮を執らせて頂きます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

町民の皆様方にとり平穏な一年となりますようご祈念を申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

直ぐやる
今やる
ワタシがやる
取めりやるは
スピードである

三〇年元日
松日 和久



行政 かわらばん

隠岐島油槽所から 試験出荷始まる

昨年6月に発生した燃油混油事故のため隠岐の島町内の石油備蓄タンクが使用できない状態となり、その後、町内の石油類は国交省の特別許可を受けてフェリーで運んでいました。

しかし、海上時化による供給不安を常に抱える（特に冬季）ため、石油備蓄タンクを利用したガソリン等の安定かつ効率的な供給体制の確保が喫緊の課題となっていました。

この課題を解決するため、昨年11月に石油流通関係事業者（地元SS、特約店、元売）及び、行政等の関係者が委員会を設置し、現在地において安全対策を講じた新油槽所の再整備と併せて、新たに島前地区を含めた隠岐4島の共同配送を内容とする事業に取り組んできました。

基幹施設である隠岐島油槽所は町が設置者となって整備を進めてきましたが、12月25日から、油類の出荷体制が整い、試験出荷を行っています。

なお、油槽所は引き続き諸施設の整備を行い、3月初旬に竣工式を予定しています。



整備が進む隠岐島油槽所

保育所入所申請 受付を行っています

◆入所（園）申請受付期間 平成22年1月12日（火）～平成22年2月5日（金）まで

◆保育所（園）開所時間 午前7時30分～午後7時まで保護者の就労時間に合わせてお預かりします。（隠岐共生学園第二夜間保育所は、午後10時までです。）

◆入所（園）の条件 家庭での保育が出来ない児童であれば、誰でも入所できます。

◆特別保育 延長保育・一時預かり・病後児保育・休日保育・障がい児保育・乳児保育・夜間保育・放課後児童クラブなどがあります。

◆完全給食 完全給食（ただし、3歳以上児は米代有料）を実施して、子どもの成長によりよい栄養バランスのとれた食事を提供しています。（アレルギー除去食は、各保育所（園）にご相談ください。）

◆入所（園）申請配布及び受付場所 隠岐の島町役場福祉課児童福祉係電話2-8577または、各保育所で受け付けています。



宝くじ助成事業で 防災資機材を購入



担架

チェーンソー

AED

発電機

- 品目一覧
- AED 1台、担架 20台、緊急用車椅子 6台、血圧計1台、折り畳みコンパクトベッド1台、チェアソンソー1台、発電機1台、ボール1本、はしご1本



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

大久地区では、本年度「財団法人自治総合センター」の助成を受けて、地域防災資機材を購入しました。

同地区では、平成19年8月災害を受けて、自主防災組織を設立し毎年、避難訓練などを実施し防災意識の向上に努めています。



長崎香代子さん(東町地区)
昭和61年生まれ

五箇中学校教諭

昨年は生徒からたくさんのことを学んだ一年でした。今年英語が好きな生徒が少しでも増えるような楽しい授業がしたいと思います。



澤和 葵さん(西郷小学校5年)
平成10年生まれ

西郷ミニバスケットボールクラブ所属

何事もあきらめず、たよられる存在になるために、積極的になんでも挑戦していきます。4年生からしているミニバスケットボールでは昨年負けてしまった松江城北にリベンジしたいです。



今年の抱負を語る

新しい年がスタートしました。昨年を振り返り、今年一年の誓いを立てるこの時期、みなさんは、どんな目標をお持ちでしょうか。ここでは今年の干支である寅年生まれの皆さんに新年の抱負を語っていただきました。

皆さんにとって、そして隠岐の島町にとって、どのような一年になるのでしょうか。



平野裕司さん(中町地区)
昭和49年生まれ 西郷郵便局勤務

めでたく(?) 3回目の年男となってしまいました。昨年の不況は金融業に携わる分、直に不景気を感じ、暗い気分になりましたが振り返りますと健康面では大きなケガや病気もなく過ごすことが出来ましたので今年も“病気をせず笑って過ごせる”一年になるよう精進していきます!



富松祐樹さん(犬来地区)
昭和61年生まれ 島後森林組合勤務

今年は年男という区切りの年になります。身を引き締め、健康に気をつけて、家族や周囲の人達への感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。社会人として、若い力で会社に貢献できるよう、精一杯努力していきたいです。



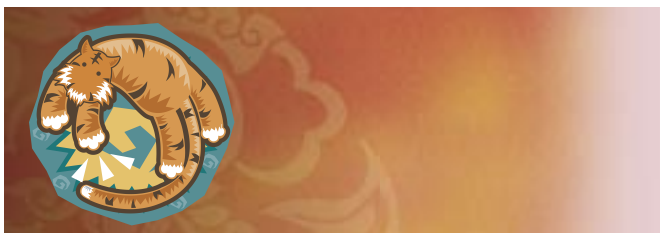
勝部トメコさん (山田地区)
昭和13年生まれ 五箇民謡振興会所属

退職後、本格的に取り組みを始めた“民謡”と“ゲートボール”で全国を飛び回る日々が続いています。今年も仲間との交流を大切にし、適度な「運動」と「お酒」で健康にも気をつけ、活動を続けていきたいです。



左：谷口 幸子さん (大久地区)
右：竹林サダ子さん
大正15年生まれ

18人いた同級生で地区に残り生活しているのは2人だけとなりましたが、今年も元気に、畑作りや草刈りを頑張ります。週1回出かけるデイサービスで、仲間と一緒に歌ったりすることも楽しみにしています。



増田さとみさん (郡地区)
昭和37年生まれ

(有)マスタダ役員

タクシー、LPガス、化粧品を取り扱う仕事に取り組んでいます。どれをとっても人と接する仕事なので、いつも笑顔でいられるよう、今年も健康に気を付けます。

昨年12月に取得した、念願のタクシーの運転免許で運転手としても頑張ります。



吉崎加子さん (港町地区)
昭和25年生まれ グループホームさち経営

早いもので、もう“還暦”。若い頃よりは体力は落ちましたが、頑張るパートナーとともに、気持ちは若く、人生の再スタートと思い物事に取り組んでいきます。

12/3

ストップ悪質商法被害 悪質商法撃退かるたを作成

悪質商法による消費者被害の未然防止、早期発見のために広く島民に啓発することを目的に、隠岐の島町消費者問題 研究協議会（会長松田初枝さん）のメンバーが、このほど「悪質商法撃退かるた」50 セットを作成しました。

このかるたの防犯連絡協議会への寄贈式に合わせ、かるたの大会が12月3日に隠岐島文化会館で開催されました。

参加者は読まれる標語の意味を確認しながらかるた取りを楽しみました。このかるたは、各公民館で貸出されています。



写真中央が講師で料理研究家の土井小百合さん

12/4

子どもの成長に野菜を活用 料理研究家土井小百合さんによる調理実習&講演会

キャラ弁作りや野菜ソムリエとして活躍中の土井小百合さんを講師に迎え、子どものたちの食をテーマにした調理実習と講座が12月4日に、隠岐島文化会館で開催されました。

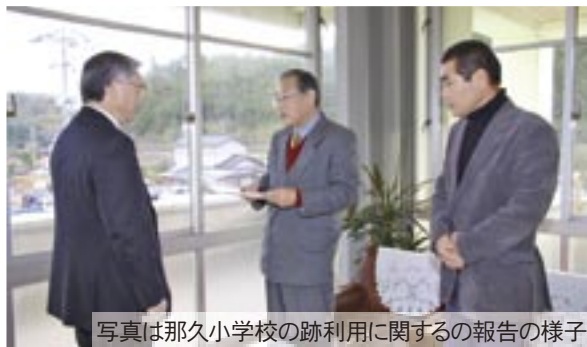
参加した受講生は、子どもたちの興味を引き付ける調理法などについて熱心に学んでいました。

12/17 学校閉校後の跡利用に関する 報告書が提出されました

平成22年4月の学校統合により閉校となる小中学校の跡利用に関する報告書が、各学校跡利用検討委員会の代表者から町長に手渡されました。

学校跡利用検討委員会は閉校となる飯田小学校、大久小学校、布施小中学校、中村小学校、那久小学校にそれぞれ設置され、昨年5月より様々な視点からその有効活用について審議を行ってきました。

今後、町ではこの報告書の内容を踏まえながら各学校の跡利用について検討を行っていきます。



写真は那久小学校の跡利用に関する報告の様子



写真は隠岐の島町役場訪問時

12/19

郷土を愛する人材に 隠岐人を訪ねる島一周 ツアー

隠岐に熱い思いを持って、島で充実した人生を送っている人々を訪ね歩いて、隠岐の良さを再発見してもらおうと、高校生を対象にした島をめぐるツアーが行なわれました。この日は農家など5件を訪問。参加した高校生たちは、訪問先の隠岐人の話に熱心に聞き入っていました。

12/14

新隠岐病院に要望書 隠岐の医療を考える会が隠 岐広域連合に提出

新隠岐病院に対する要望書が、12月14日、隠岐の島町役場で、隠岐の医療を考える会（会長木瀬一郎さん）から隠岐広域連合長に提出されました。

要望書には、新隠岐病院の優れている点の住民へのアピールに関する要望など2項目が盛り込まれています。

12/13

窓ふきボランティア 60件の一人暮らしのお年寄宅

隠岐の島町内の一人暮らしのお年寄りに、きれいな窓で新年を迎えてほしいと、高校生など100名あまりが参加し、およそ60件を対象に窓ふきボランティアが行なわれました。この活動は、20年あまりにわたり続けられています。

新年の豊漁を願う松直し行事（西郷湾）



イルミネーションで県道沿いを中心に飾る冬のホタル活動（有木地区）



12/23

さんごう 山光久見トンネル開通
国道485号郡バイパスのうち1.3kmの区間

改良中の国道485号郡バイパス（延長5.7Km）のうち、山光久見トンネル（915m）を含む1.3Kmの区間の供用が、12月23日から始まりしました。当日は工事関係者や地区住民およそ100人が集まって開通式が催され、神楽・テープカット・通り初めなどが行われました。

このたびの供用開始により、久見、向ヶ丘地区から郡地区に向けてのアクセス向上と産業や観光の振興などが期待されます。

郡バイパスは平成23年の完成を目指し、平成14年から総事業費約74億円をかけ事業が進められています。

12/25

隠岐島油槽所で試験出荷
石油製品の安定供給体制整備進む

昨年6月に発生した燃油混油事故以来、町が設置者となって基幹施設である隠岐島油槽所の整備を進めてきました。

12月25日から、油類の出荷体制が整い、試験出荷が行われています。

引き続き諸施設の整備を進め、今年3月初旬の竣工を予定しています。

※行政かわらばん P7 に関連記事



写真は12月25日の初出荷の様子



12/27

年越し前に地区で餅つき
港町地区の取り組み

港町2町内自治会餅つき大会が、港町集会所で行われました。

餅つき後は参加者で試食をするなど、餅を通じた交流も図られました。

このイベントは自治会が企画し、皆で餅をつき良い年を迎えてもらうことを目的として毎年行われています。



12/20

北方地区を歩く健康企画
およそ4kmのぞみ拾いウォーク

北方地区をめぐるおよそ4kmの健康ウォーキングが、北方地区の小学2年生から79歳までの住民総勢35人が参加して行われました。途中、空き缶を拾うなど環境美化も兼ねたこの活動は、北方体協などが企画し初めて行われ、今後は毎年実施される予定です。



12/20

60年後の卒業写真
大久小学校閉校記念誌編さんで

大久地区が編集を進める閉校記念誌に、大久小学校全卒業生の卒業写真を掲載するため、卒業写真が現存しない方（昭和13年以前生まれ）を対象にした写真撮影が大久小学校体育館で行われました。撮影に参加した18名の卒業生は笑顔で写真に収まっていました。



教育委員会委員の

異動について

12月14日に行われた、第69回隠岐の島町教育委員会において、教育委員長に梶田豪介氏、委員長職務代理者に武田浩志氏が選任され、新体制での教育委員会がスタートしました。

新たな教育委員会の構成は次のとおりです。

委員長 梶田 豪介

委員 武田 浩志
(委員長職務代理者)

委員 秋庭 ゆみ子

委員 大西 茂雄

教育長 藤田 勲

教育委員会は傍聴できます

教育委員会は毎月開催されており、傍聴することができます。会議の開催日等を町内放送でお知らせいたしますので、お気軽に傍聴におこしください。

平成22年4月 スポーツクラブ誕生！

隠岐の島町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会では、『町民の誰もが「気軽に」「元気に」「楽しく」からだを動かし、健康で豊かな「人づくり」「仲間づくり」をめざし、生涯スポーツによるまちづくりをすすめるため、平成22年4月のクラブ設立に向けて準備を行っています。

今回は、クラブで開催予定の「ニュースポーツ教室」を紹介します。

ドッジビー

フリスビーで行うドッジボールです。フリスビーは、ウレタンとナイロンといった柔らかい素材で出来ており安全に楽しめる競技です。

クロリティー

日本の伝統的な「輪投げ」と馬蹄を投げ合うアメリカのゲーム「ホースシューズ」とをミックスしたスポーツです。

輪投げと同じように、リングを得点ボードに向かって投げます。目標棒はボード中央に一本あるだけです。リングが目標棒に入らなくても、ボード上の位置と、対戦相手が投げたリングとの重なり具合によって、得点が増えられるのが特徴です。

キンボール

直径12cm、約1kgの大きなボールを使い1チーム4名、3チームでプレーするユニークなユーススポーツです。

カラーリング

冬季オリンピックの種目でも採用されているカラーリングを体育館やオフィスなどのフロアでも手軽にできるように考えられたものです。ストーンはジェットローラーと呼ばれるプラスチック製のものです、裏にはローラーが三つ付いていますので、力がなくても床の上を滑らすことができます。ジェットローラーを交互に標的となるポイントゾーンに向けて滑らせて、中心に最も近いところにとまったチームが勝ちです。



※隠岐の島町総合型地域スポーツクラブでは、この他にも健康体操、スポンジテニス、ラージボール卓球、フットサルなどを予定しています。

文化学院幼稚園2010年度園児募集

穏やかな雰囲気の中でゆったりと過ごし
愛されていることを感じ
思いやり豊かな子どもを育てます

幼児期の教育は、人間としてよりよく
生きるための基礎づくりです



●募集園児

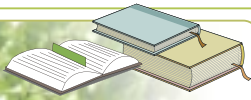
- ・満3歳児・4歳児・5歳児
- ・子育て支援事業 “さわらびクラブ”
(月1回 未就園児対象)

●申込受付

- ・12月から2月末日
- ・ご希望の方には入園案内をお送りします
ますので、お早めにお申し出ください。

学校法人 文化学院幼稚園 園長 中川 恵子
隠岐の島町栄町345番地 TEL 2-3422 FAX 2-3478

図書館だより



隠岐の島町図書館

電話 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198

●開館時間 10時～18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

本を大切に…

図書館の本は町民の皆様の大切な資料です。大切に扱ってください。もし破れたりページがとれたりした本を見つけたときは、ご自分で直そうとせず、そのまま図書館へ持ってきてください。図書館で専用の道具を使って直します(セロテープは数年で劣化するため、本の寿命が短くなってしまいます)。

また、紛失や修理ができないときは弁償していただくこともありますのでご了承ください。



本は丁寧に扱えば、その分たくさんの人たちに読んでもらうことができます。次に読む人のことを思って大切にしましょう。

飯田小学校版画展を行います

2月に図書館展示コーナーにて、版画展を行います。飯田小学校でつくられた版画集『愛郷の詩』(1983年刊)掲載の作品を新たに刷りなおして展示します。倉谷寛先生の指導のもと、昔隠岐で使われていた民具を、当時の生徒や卒業生が調べて彫った力作ですのでぜひご覧ください。

蔵書点検に伴う休館のお知らせ

図書館では2月13日(土)から22日(月)まで蔵書点検を行ないます。

蔵書点検とは図書館のすべての資料(本・雑誌・AV資料など)をチェックし、なくなっている本がないか、違う棚に並んでないかなど、一点一点確認・整理する作業です。これにより、検索には出てくるけど実際にはないという資料を減らすことができ、皆様が必要とする資料をすぐ探し出せるようになります。

期間中、図書館は閉館となり、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。

大座2号墳出土銅鏡

(隠岐の島町教育委員会所蔵)

この銅鏡は、磯小学校の校庭を造成する際に発掘調査した大座2号墳より出土したものです。直径約11cm、高さ約4cmで、内面外面ともに沈線といわれる線が刻まれています。



VOL. 14

この銅鏡は、仏教で使用される仏具といわれており、当時の大切なものとして一緒に埋葬されたといわれています。日本の各地の古墳でもこのような銅鏡が見つかっており、当時の中央政権と関わり深い人物が埋葬されているのではないかと考えられています。

このほかに、遣隋使として隋(当時の中国)に行った人々が、その食器様式を見て日本でも広めようとし、各地の豪族に見本を配ったのではないかという考え方もあるそうです。



(写真) 上: 銅鏡
左: 大座2号墳の遺構の状況

情報アクト

しまね学生登録制度のお知らせ

学生のみなさん、保護者のみなさん、しまね学生登録。していますか！登録された方には、県内企業の情報や採用計画、就職面接会の開催案内などの情報をタイムリーにお届けします。登録、情報入手すべて無料です。登録方法 ホームページまたは登録用紙（ご連絡いただくとお送りします） <http://www.teiju.or.jp/>

●お問い合わせ 財団法人ふるさと島根定住財団 電話0852-28-0690

町食生活改善推進協議会 県知事表彰を受賞

平成21年度島根県各種功労者表彰において、隠岐の島町食生活推進協議会（会長 松田照美さん）が、保健医療福祉功労で表彰されました。栄養教室や料理教



室など地域に根ざした活動を展開した功績が評価されたものです。

戸籍コーナー

ご誕生

(氏名)	(地区)	(保護者)
米山 結愛	岬町	米山貴司
要戸 風和	西町	要戸一幸
平田 理貴斗	栄町	平田 暁
村上 柚愛	北方	村上隆志
高梨 ひなた	東郷	高梨晃則
櫻井 千尋	蛸木	櫻井直之
西尾 こはる	岬町	西尾正平
原 ななみ	栄町	原 一利
松林 海輝	池田	松林 栄
湊 静音	港町	湊 努

ご結婚

(氏名)	(地区)
夫 小松昇光	東町
妻 遠藤裕子	岡山県和気町

おくやみ

(氏名)	(地区)	(年齢)
高梨コナミ	都万	78歳
永海正弘	郡	72歳
眞野久子	港町	81歳
若林久	原田	84歳
山根鐸藏	東郷	70歳

※12月31日までの申込み受付分 (敬称略)

待ちうたオタメシキャンペーン実施中
電話をかけてくれた友達や恋人に、好きな曲を聴かせてあげよう!

EXILIM ケータイ CA003 by CASIO
BRAVIA Phone U1 by Sony Ericsson
AQUOS SHOT SH003

auショップ隠岐
隠岐の島町原田1501-4
お問い合わせ ☎2-0220 営業時間 9:00 ~ 19:00 まで 定休日なし

販売員募集

宝くじ売場 隠岐ピアチャンスセンター
勤務時間 9:40 ~ 17:50 (7時間程度)
出勤日 月14日以内

時給 **750円** 魅力的なお仕事ですよ
待遇 交通費全額支給 土日祝出勤手当あり

松江市御手船場町565-8
(株)シーエルシー松江支店 まずはお気軽にお電話下さい
(平日9時~17時) TEL 0852-26-6197

炉端 味咲

要予約・一日一組様限定
【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中ノ津
電話 08512-2-6566

地産地消でおいしいお米を食べましょう!

有木山崎 ☎2-0900

こめや 米穀店

「期間限定米は好評につき完売いたしました」
隠岐の島町内などどこでも無料配達致します。お米の地方発送も承ります(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせ下さい。

隠岐産こめひかり
もち米 1升/840円
玄米 1kg/370円
5kg...2,300円
10kg...4,500円
お買得 15kg...6,500円

米5kg以上お買い上げの方にお得な粗品進呈中!

隠岐の島町有木山崎 18
代表 繁浪只男
FAX 2-0903
定休日 毎週日曜日

最新のドコモで、新しいあなたを見つけよう！

自分らしさがビビッドに光る。

docomo
STYLE
series



L-02B 発売中 F-02B 発売中 SH-02B 発売中 N-01B 発売中

アソビゴコロが加速する。

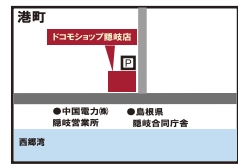
docomo
PRIME
series



SH-01B 発売中 N-02B 発売中 F-01B 発売中 P-01B 発売中

NTT
docomo
ドコモショップ隠岐店

●営業時間：午前10時～午後7時
●定休日：火曜日
685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本隠岐ビル1F
☎ 0120-075-445



宅配便、郵便で自宅から 自動車の登録、届出の手続きが出来ます！



島根県行政書士会所属 自動車の手続取扱

吉田昭二事務所 ☎ 0852-37-2262



標準料金 普通車名義変更・廃車 7,000 円から
軽四輪名義変更・廃車 5,000 円から

その他

- ※新車手続、住所・氏名変更、車検証の再交付、希望ナンバーの取得、二輪車登録の取り扱いも行っています。
- ※普通車のナンバープレートについては隠岐の島町役場で封印が受けられます。

車の手続きについて
電話相談歓迎

車の登録届出は色々種類がありますので事前に電話でご相談ください。必要な書類はすぐに FAX 又は郵送いたします。

〒690-0024 島根県松江市馬潟町39-7 (国道9号線沿、島根陸運支局より200m)
TEL 0852-37-2262・FAX 0852-37-2263
〔夜間・休日〕 TEL 0853-72-8605・090-3375-4387

隠岐の島町行事予定 2月

1日 月	図書館休館日
2日 火	
3日 水	
4日 木	年金相談 13:00～16:00 (ふれあいセンター)
5日 金	年金相談 9:30～12:00 (ふれあいセンター) 平成22年度保育所(園)入所申請ひ切
6日 土	
7日 日	
8日 月	図書館休館日
9日 火	
10日 水	
11日 木	建国記念の日 図書館休館日
12日 金	
13日 土	山田客祭風流(町指定無形民俗文化財) 図書館休館日(22日まで)
14日 日	隠岐の島町卓球選手権大会(総合体育館)
15日 月	
16日 火	
17日 水	
18日 木	人権相談 13:00～16:00 (隠岐島文化会館)
19日 金	
20日 土	子どもたちの写真展 10:00～(サンテラス2階ホール) 隠岐の島見どころ講座① 19:30～21:00 (文化会館)
21日 日	クヌギの森にあるもの
22日 月	竹島の日
23日 火	
24日 水	
25日 木	
26日 金	隠岐法律相談センター 13:30～(隠岐島文化会館) ※要予約 予約受付 0852-21-3450
27日 土	スポーツチャンバラ大会(総合体育館) 隠岐の島見どころ講座② 19:30～21:00 (文化会館)
28日 日	

人口と世帯数

平成22年1月1日現在

人口	16,058 (-11) 人
男	7,645 (-8) 人
女	8,413 (-3) 人
世帯数	7,349 (-6) 世帯

※括弧内は前月比

編集室

▼元日の明け方4時、セットをしてい
た目覚まし時計のベルで眼を覚まし、窓
から空を見上げると「見えません!」部
分月食。寒波で厚い雲に覆われていたほ
ずの空が晴れわたり、澄んだ空気に中に
現れた満月の左下がぼんやりと欠けてい
るのです。日食に比べいくぶん味です
が、「元日の月食」は日本では初めてのこ
とらしく、新年早々ちょっと得をした気
分になりました。そのまま「初日の出を」
といきたいところでしたが、寒さと眠さ
のあまり「初夢」を選んだのでした。(N)

▼消防出初(でぞめ)式は、日本全
国で1月初旬に行われる新春の風物詩。
起源は江戸時代までさかのぼるとい
うその由緒ある行事に、今年初めて消防
団員として参加させていただきました。
新春行事とはいえ、二十四節気で言
えば寒中。防寒とはいえない冬用消防
服を着て、素手を出し、雪上で行進や
敬礼等を行うことは、少し寒く、体が思
うように動かず、日ごろの心身鍛錬不
足を実感しました。
一方で、消防団員の任務は、災難か
ら住民の生命と財産を守る重大なこと。
年頭の所感と覚えめました。(S)

もうすぐ春がやってくる。
今のうちに隠岐の“旬”を知っておこう。

2回シリーズ
参加費無料

隠岐の島見どころ講座



内容と日程

第1回 2月20日(土) 19時30分～21時00分

1. 隠岐のここが面白い!
① 隠岐諸島の成り立ち
② 隠岐諸島の生態系
③ 地質と生物の不思議な関係
2. “ジオパーク”ってなんだろう?

第2回 2月27日(土) 19時30分～21時00分

1. 春になったら外へ出かけてみよう
～とっておきの場所を季節毎にご紹介～
2. みんなで探そう!とっておきの場所

場所 隠岐島文化会館大集会室 (2回とも)

講師 八幡浩二氏 平田正礼氏 野辺一寛氏

●お申し込み先 西郷公民館 TEL 2-0237

第3回「子どもたちの写真展」

日時 2月20日(土) 10:00～
場所 サンテラス2階 多目的ホール

※同時開催 隠岐養護学校高等部作業製品販売会
「岐楽市」(かばん、陶芸作品 など)

